



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東
コード番号 6222 URL <https://www.shimaseiki.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）島 三博
問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員経営企画部長（氏名）北川 尚作（TEL）073-471-0511
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	18,092	22.5	△79	—	780	—	672	—
2025年3月期中間期	14,771	△22.9	△1,938	—	△2,035	—	△2,124	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,291百万円（—%） 2025年3月期中間期 △3,996百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	19.70	19.70
2025年3月期中間期	△61.56	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	104,036	78,923	75.8
2025年3月期	99,405	77,740	78.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 78,880百万円 2025年3月期 77,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	36.8	1,500	—	2,300	—	2,000	—	57.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社 (社名) 、除外 ―社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	35,800,000株	2025年3月期	35,800,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,281,764株	2025年3月期	1,281,734株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	34,112,994株	2025年3月期中間期	34,517,368株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	12
受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における経済の動向は、わが国においては雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に景気は緩やかに回復基調にある一方、米国の通商政策の動向、中国経済の減速、ウクライナおよび中東情勢に伴う地政学的リスクの高まりなど、世界経済は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、当社グループは新中期経営計画「Ever Onward 2026」(2024年度から2026年度)の2年目となる当中間連結会計期間におきまして、「経営基盤の再構築」「ソリューションビジネスの確立」「横編機事業の再生」「自動裁断機事業の拡大」の4つの取組みを重点施策として、サステナブルなものづくりを支援する製品・サービスの提案活動を世界各地の顧客、業界に向けて展開しました。7月にイタリアのフィレンツェで開催された、世界的なアパレルブランドやニットメーカー関係者も来場する「第97回 Pitti Immagine Filati」に出展し、イタリア初出展の横編機を含む3機種をはじめ、「y a r n b a n k®」「SHIMA D a t a m a l l ™」などのデジタルソリューションや最新のニットコレクションを紹介するなど、これらの新技術により複雑な編み地や繊細なデザイン表現を実現し多くの注目を集めました。

当社のコア・ビジネスである横編機事業の状況は、アジア地域では、先進国向けニット製品の生産拠点であるバン格拉デシュにおいて、2024年7月の大規模な反政府デモによる混乱の平常化に伴い受注は回復基調となり、生産効率の高い「N. S V R®」や「N. S S R®」の販売台数が前期に比べて増加しました。また中国市場においても、香港系大手顧客による設備更新需要が堅調に推移し、売上拡大につながりました。欧州では、付加価値の高い商品開発を得意とするイタリア市場において、主に高級ブランドおよびそのサプライヤーを中心に景気回復の兆候が見られ、ホールガーメント横編機、成型機ともに販売台数が増加しました。これらの結果、横編機事業全体の売上高は134億82百万円(前年同期比35.2%増)となりました。

デザインシステム関連事業においては、国内外のファッション関連教育機関を中心に、SDS®-ONE APEX ソフトウェアのサブスクリプションサービスである「APEX F i z®」のライセンス契約数が増加しました。横編機の売上増加に伴い「SDS®-ONE APEX」の販売は伸長しましたが、自動裁断機「P-CAM®」については販売台数が減少しました。この結果、デザインシステム関連事業全体の売上高は13億51百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

手袋靴下編機事業は、売上高は2億49百万円(前年同期比41.9%減)と低調に推移しました。その他事業につきましては、売上高は30億9百万円(前年同期比0.3%増)となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間全体の売上高は180億92百万円(前年同期比22.5%増)となりました。利益面におきましては、売上高は増加したものの競合激化に伴う販売価格の低下により売上総利益率が悪化し営業損失79百万円(前年同期は営業損失19億38百万円)となりました。経常利益は為替差益3億99百万円の計上などにより7億80百万円(前年同期は経常損失20億35百万円)、親会社株主に帰属する中間純利益は6億72百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失21億24百万円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は現金及び預金、売上債権の増加などで前連結会計年度末に比べ46億30百万円増加し、1,040億36百万円となりました。負債合計は短期借入金の増加などで前連結会計年度末に比べ34億46百万円増加し、251億12百万円となりました。また自己資本の額は、788億80百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて2.4ポイント低下し75.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動において棚卸資産の減少などで16億56百万円の資金の増加(前年同期は16億51百万円の資金の減少)となりました。投資活動においては定期預金の預入による支出などにより53億34百万円の資金の減少(前年同期は7億47百万円の資金の減少)となりました。また財務活動においては短期借入金の増加などにより34億32百万円の資金の増加(前年同期は30億25百万円の資金の増加)となりました。この結果、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べて92百万円減少し、102億71百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日に発表しました2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,129	18,796
受取手形及び売掛金	35,341	36,008
商品及び製品	12,428	10,770
仕掛品	858	856
原材料及び貯蔵品	11,695	11,596
その他	1,364	1,508
貸倒引当金	△1,612	△1,737
流動資産合計	74,205	77,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,709	5,519
土地	6,397	6,399
その他(純額)	2,078	2,200
有形固定資産合計	14,186	14,120
無形固定資産	78	102
投資その他の資産		
投資有価証券	6,115	7,150
破産更生債権等	11,335	10,966
退職給付に係る資産	1,225	1,215
繰延税金資産	303	316
その他	1,425	1,408
貸倒引当金	△9,468	△9,043
投資その他の資産合計	10,936	12,014
固定資産合計	25,200	26,237
資産合計	99,405	104,036

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,475	1,481
電子記録債務	587	497
短期借入金	8,800	13,600
リース債務	511	409
未払法人税等	206	277
契約負債	1,536	1,798
賞与引当金	1,135	474
製品保証引当金	292	176
債務保証損失引当金	38	33
その他	3,047	2,358
流動負債合計	17,632	21,108
固定負債		
長期末払金	44	44
リース債務	670	530
繰延税金負債	1,081	1,235
退職給付に係る負債	2,016	1,973
その他	220	219
固定負債合計	4,032	4,004
負債合計	21,665	25,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	23,420	23,420
利益剰余金	31,615	32,114
自己株式	△3,912	△4,849
株主資本合計	65,983	65,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,542	3,414
土地再評価差額金	33	33
為替換算調整勘定	9,781	10,487
退職給付に係る調整累計額	△638	△599
その他の包括利益累計額合計	11,718	13,335
新株予約権	13	14
非支配株主持分	25	28
純資産合計	77,740	78,923
負債純資産合計	99,405	104,036

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	14,771	18,092
売上原価	9,096	11,731
売上総利益	5,675	6,361
販売費及び一般管理費	7,613	6,441
営業損失(△)	△1,938	△79
営業外収益		
受取利息	347	350
受取配当金	77	113
為替差益	—	399
その他	103	108
営業外収益合計	529	971
営業外費用		
支払利息	17	64
為替差損	585	—
固定資産賃貸費用	15	5
貸倒引当金繰入額	—	23
その他	7	17
営業外費用合計	625	111
経常利益又は経常損失(△)	△2,035	780
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	△2,035	780
法人税、住民税及び事業税	102	108
法人税等調整額	△15	△2
法人税等合計	87	106
中間純利益又は中間純損失(△)	△2,123	674
非支配株主に帰属する中間純利益	1	2
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△2,124	672

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△2,123	674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	871
為替換算調整勘定	△1,817	706
退職給付に係る調整額	54	38
その他の包括利益合計	△1,872	1,617
中間包括利益	△3,996	2,291
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△3,997	2,289
非支配株主に係る中間包括利益	1	2

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	△2,035	780
減価償却費	584	502
貸倒引当金の増減額(△は減少)	82	△337
賞与引当金の増減額(△は減少)	△414	△661
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	△115
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	64	0
受取利息及び受取配当金	△425	△463
支払利息	17	64
為替差損益(△は益)	△339	△44
売上債権の増減額(△は増加)	3,372	△327
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,768	1,863
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△145	△212
仕入債務の増減額(△は減少)	△499	△356
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△482	472
その他	21	150
小計	△1,967	1,314
利息及び配当金の受取額	418	456
利息の支払額	△18	△62
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△84	△52
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,651	1,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,600	△9,511
定期預金の払戻による収入	1,949	5,014
有形固定資産の取得による支出	△1,041	△755
有形固定資産の売却による収入	8	2
資産除去債務の履行による支出	—	△68
長期貸付金の回収による収入	17	17
その他	△80	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△747	△5,334
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,500	4,800
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△301	△246
自己株式の取得による支出	△0	△949
配当金の支払額	△172	△172
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,025	3,432
現金及び現金同等物に係る換算差額	△532	153
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	93	△92
現金及び現金同等物の期首残高	12,809	10,363
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,903	10,271

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が937百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式は4,849百万円となりました。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

海外連結子会社は、税金費用について、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	9,971	1,371	429	11,772	2,856	14,628
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	142	142
顧客との契約から生じる 収益	9,971	1,371	429	11,772	2,999	14,771
外部顧客への売上高	9,971	1,371	429	11,772	2,999	14,771
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,971	1,371	429	11,772	2,999	14,771
セグメント利益	507	323	35	866	409	1,275

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	866
「その他」の区分の利益	409
全社費用(注)	△3,214
中間連結損益計算書の営業損失(△)	△1,938

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	13,482	1,351	249	15,083	2,856	17,940
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	152	152
顧客との契約から生じる 収益	13,482	1,351	249	15,083	3,009	18,092
外部顧客への売上高	13,482	1,351	249	15,083	3,009	18,092
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,482	1,351	249	15,083	3,009	18,092
セグメント利益	1,751	288	39	2,080	603	2,683

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,080
「その他」の区分の利益	603
全社費用(注)	△2,763
中間連結損益計算書の営業損失(△)	△79

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

【関連情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
2,778	3,387	1,141	6,379	1,084	14,771

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
2,901	4,083	1,004	9,250	852	18,092

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同期 増減率	受注残高	前年同期 増減率
横編機	10,248	△8.8%	3,459	△31.0%
デザインシステム関連	1,285	△9.1%	428	2.9%
手袋靴下編機	172	△39.0%	120	△21.3%
合計	11,706	△9.5%	4,008	△28.2%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同期増減率
横編機	13,482	35.2%
デザインシステム関連	1,351	△1.4%
手袋靴下編機	249	△41.9%
その他	3,009	0.3%
合計	18,092	22.5%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。